

第 17 回京都学生祭典

～京都中から愛される「学生のまち・京都」の祭りづくりへの挑戦～

活動地域:左京区、中京区

活動時期:平成 30 年 11 月～

4 質の高い教育を
みんなに

11 住み続けられる
まちづくりを



発表団体名:

京都学生祭典実行委員会

連携メンバー:

岡崎自治連合会、三条まちづくり協議会、大学コンソーシアム京都、京都市、京都府など

京都中から愛される「学生のまちの祭り」を目指して

京都学生祭典とは、2003 年に「21 世紀に新たな京都発のムーブメントを興す」という思いから誕生した、平安神宮前・岡崎プロムナード一帯で毎年 10 月に行われている学生プロデュースのお祭りです。私たちは京都中の皆様にこのお祭りを知っていただいたり、愛していただいたりすることを目指して、祭りを作り上げる活動の一環として、年間を通じた地域交流活動を積み重ねて、地域の方々との間に結ばれる縁を大切にしています。



京都学生祭典実行委員会 (2003～)

活動趣旨

- ・京都を活気づけ、感動・笑顔を生み出す
- ・京都の一員として、地域社会との繋がりを尊重する
- ・京都で学び、地域社会と共に魅力を広く発信する

※2019 年度は 27 大学 257 名が活動を行った。

地域を繋ぐイベントに学生が参加

京都市中京区の 2 月 3 日に開催された「春を呼ぶ三条高倉もちつき大会」に参加しました。このもちつき大会は三条まちづくり協議会さんと京都学生祭典とが協力して行いました。実行委員が地域の方々や子どもたちともちつき体験のお手伝いや、出来立てのおもちを振る舞うお手伝いをしました。交流活動を通して、学生が地域を盛り上げて、学生側もたくさんのことを学ぶ win-win な交流活動ができました。他にも、夏祭りなど、今年度は 11 の地域イベントのお手伝いを行いました。



夜間パトロールに学生が参加

京都市左京区の岡崎地域では毎月 20 日に実行委員が地域の夜間パトロールに参加しています。夜間パトロールでは地域の方々と学生とで複数の班に分かれ、地域中に防犯や防火を呼びかけます。月に一度の活動ですが、安全ですみやすいまちづくりのために、多くの実行委員が継続して参加しています。夜間パトロール中に「ご苦労様」と声をかけていただくことも多く、地道な活動が実を結んでいることを実感します。



「学生のまち・京都」の象徴になるために

今年度の京都学生祭典実行委員会の活動では、地域交流において、「地域の伝統や文化を学生が学び担うこと」や「環境に配慮した取り組みを学生と地域で協働する」などの試みにも挑戦することができました。

これからも学生と地域との連携を大切に、京都中の皆様に愛され、学生のまち・京都の象徴となり、京都四大祭りとなることを目指して活動していきます。

